

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和4年2月11日 10時40分～12時00分)

注 意 事 項

1. 試験問題の数は55問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。
 なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④
		↓		
101	①	●	③	④

答案用紙②の場合、

101	101
①	①
②	●
③	③
④	④

(例 2)

102 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年(1899 年)
2. 大正 4 年(1915 年)
3. 昭和 23 年(1948 年)
4. 昭和 43 年(1968 年)
5. 平成 13 年(2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
102	①	②	③	④	⑤	102	102	①	①	
			↓			②	②	②	②	
102	①	②	●	④	⑤	③	→	●	③	→
						④	④	④	④	
						⑤	⑤	⑤	⑤	

(例 3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
103	①	②	③	④	⑤	103	103	①	●	
			↓			②	②	②	②	
103	●	②	③	④	●	③	→	③	③	→
						④	④	④	④	
						⑤	⑤	●	⑤	

(2) 計算問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① □ ② □ %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の⑨を②は①0をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●	
104	②	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

	104
①	②
0	●
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
●	9

1 平成 25 年(2013 年)に改正された「地域における保健師の保健活動に関する指針」
に示された市町村に所属する保健師の活動はどれか。

1. 医療施設等に対する指導
2. 防災計画の策定への参画
3. 健康危機管理の体制づくり
4. 広域的、専門的な保健サービスの提供

2 平成 30 年度(2018 年度)の保健師活動領域調査で正しいのはどれか。

1. 保健師の就業場所で最も多いのは市町村である。
2. 保健所設置市で働く常勤保健師は地方自治体における保健師全体の 3 割を超えている。
3. 都道府県保健所に所属する保健師の活動項目別の活動時間割合は「保健福祉事業」が最も多い。
4. 市町村保健師の活動項目別の保健師 1 人当たりの平均時間数は「コーディネート」が最も長い。

3 A さん(33 歳)は第 1 子を県外の実家で里帰り出産した。A さんは、産後 30 日で自宅に戻り、翌週、地区担当保健師の家庭訪問を受けた。訪問時に児の発育発達に問題はなかったが、その後、時々 A さんは地区担当保健師に電話をかけ、日々の育児で生じた悩みを保健師に話した。A さんは「身近に育児について話し合える人がいればいいのに」と話した。

A さんに対する保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 週末を利用して実家に帰ることを勧める。
2. 地区で行われている子育て教室への参加を促す。
3. 出産した産婦人科医院で相談することを勧める。
4. 母子保健推進員の訪問を依頼することを勧める。

4 A 地区では市主催の両親学級に参加した父親が有志でグループを結成し、「パパの会」として自主的な活動を行っている。地区担当保健師は、会のリーダーから「会の活動を市の広報紙に掲載して参加者を増やしたいという意見と、今のメンバーで活動していきたいという意見に分かれている。どうしたらよいか」と相談を受けた。

地区担当保健師が優先して行う対応として適切なのはどれか。

1. 「保健師が運営を担当します」
2. 「パパの会に一度参加させてください」
3. 「リーダーの考えで活動を進めていいですよ」
4. 「意見が分かれているのでメンバーを分けて活動しましょう」

5 A さん(43 歳、女性)は定期健康診断を毎年受けている。今年は血液検査で中性脂肪が基準値を超えており、医師から運動を勧められた。1 か月後の受診日に、2 週間前から1 日 15 分のジョギングを始めたことを医師に話したところ、医師は「2 週間続けられたのだから、あなたならこれからもできると思います」と話した。A さんは「はい。頑張ってみようと思います」と話した。

A さんの自己効力感を高めたのはどれか。

1. 代理体験
2. 意識の高揚
3. 言語的説得
4. 自己の再評価

6 Aさん(50歳、男性)は市の集団健康診査で空腹時血糖が140 mg/dL、ヘモグロビンA1c(HbA1c)が6.8%であったことから、健康診査の結果相談会に来所した。保健師が話を聞くと、健康診査のときに医師から受診を勧められたものの、Aさんは「自覚症状がないから大丈夫」といい、まだ受診していなかった。保健師はAさんに、このまま放置した場合の身体への影響を科学的な根拠に基づいて説明した。

保健師の働きかけは、ヘルスビリーフモデルの主要な概念のどれか。

1. 予防的行動に対する障害の認識
2. 予防的行動の有益性の認識
3. 疾病の重大性の認識
4. 疾病の罹患性の認識

7 プリシード・プロシードモデルの説明で正しいのはどれか。

1. 地区活動の評価に活用できる。
2. 最終目標は「健康の向上」である。
3. 第1～4段階が評価を行う段階である。
4. 行動変容の段階に応じた働きかけを示したモデルである。

8 地域包括ケアシステム構築のために行われる活動について正しいのはどれか。

1. 地域の特性に応じて国が作り上げる。
2. 既存のケアシステムの実態把握を行う。
3. 入院を主体とするサービス体制を中心に整備する。
4. 保健医療福祉部門ごとの体制に合わせて構築する。

9 地域にある組織とその特性の組合せで正しいのはどれか。

1. 地縁組織 ————— 社会的使命の実現を目的として活動する。
2. 特定非営利活動法人 ————— 収益を分配することを目的としない活動を行う。
3. セルフヘルプグループ ————— 市町村から委嘱を受けて活動する。
4. 健康課題別健康教室の修了者の会 ————— 地域の課題解決に向けた取り組みを行う。

10 A市の保健医療福祉関係者で構成される会議において、医療機関と介護サービス事業者との連携ができていないという課題が出された。

課題への対応において優先度が高いのはどれか。

1. 医療従事者を対象に在宅ケアの勉強会を企画する。
2. 地域ケア会議で互いの意見が共有できるようにする。
3. 介護サービス事業者を対象に医療の知識に関する研修会を開催する。
4. A市の医療機関に新しい医療連携のネットワークシステムを導入する。

11 Aさん(35歳、男性、会社員)は身長170cm、体重60kgである。事業所の保健師は、Aさんから「先日、潰瘍性大腸炎と診断され、外来通院で治療することになりました。会社の食堂で食事をするが多いため、気を付けることはありますか」と相談を受けた。

Aさんに対する保健指導で適切なのはどれか。

1. 「脂肪の制限はありません」
2. 「低蛋白質の食事を選んでください」
3. 「食物繊維が少ない食事を選んでください」
4. 「カロリーが高くならないようにしてください」

- 12 平成 30 年(2018 年)の日本における HIV 感染者の患者動向で正しいのはどれか。
1. 新規感染の約 60 % は性的接触である。
 2. 発生の総数は 2008 年から増加している。
 3. 男性では外国籍の者が半数以上を占めている。
 4. 日本国籍女性の感染経路は異性間の性的接触が最も多い。
- 13 乳幼児の予防接種が任意接種である疾病はどれか。
1. B 型肝炎
 2. 急性灰白髄炎
 3. 流行性耳下腺炎
 4. ロタウイルス感染症
- 14 平成 30 年(2018 年)の特別支援教育の状況で正しいのはどれか。
1. 訪問教育を受けている児童生徒は小学生が最も多い。
 2. 特別支援学級の児童生徒の障害は知的障害が最も多い。
 3. 義務教育段階の児童生徒のうち特別支援学校に在籍している割合は全児童生徒の 3 % である。
 4. 特別支援教育が開始された平成 19 年(2007 年)に比べて対象となる児童生徒数は減少している。
- 15 学校給食に関する養護教諭の職務はどれか。
1. 食中毒の予防
 2. 献立の栄養管理
 3. 調理場の衛生管理
 4. 食に関する指導に係る全体計画の作成

16 令和元年度(2019年度)児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査で正しいのはどれか。

1. 小学校における不登校児童数は約10万人である。
2. いじめの発見のきっかけの第1位は「本人からの訴え」である。
3. 中学校における不登校の主たる要因の第1位は「無気力・不安」である。
4. 小学校におけるいじめの内容の第1位は「仲間はずれ、集団による無視をされる」である。

17 地域産業保健センターについて正しいのはどれか。

1. 衛生管理者の育成を行う。
2. 産業医の研修を実施する。
3. 個別訪問による産業保健指導を行う。
4. 労働者100人未満の事業場を対象とする。

18 A市は台風被害から2か月が経ち、仮設住宅と集会所が各地区に完成し、家屋に被害を受けた被災者の仮設住宅への入居が開始された。B地区の仮設住宅には元の居住地が異なる世帯が入居したため、新たなコミュニティ構築への支援が復興支援の課題となっている。

B地区の仮設住宅で新たなコミュニティづくりのために行う支援として、効果が期待できるのはどれか。

1. 電話健康相談窓口を増設する。
2. 家庭訪問による健康観察を実施する。
3. ホームページで健康情報を発信する。
4. 集会所で集団健康教育を定期開催する。

19 A 小学校の2年生の児童80人と引率の教員が市内の公園に遠足に行き、昼食に学校から配布されたおにぎりを食べた。午後2時ころに帰校すると、2年生の児童と引率した教諭に嘔吐、下痢および腹痛の症状が現れ、半数以上の児童が医療機関を受診した。他学年の児童に症状がある者はなかった。保健所にA小学校から緊急連絡があり、疫学調査の結果、集団食中毒であることが判明した。

原因菌として最も疑われるのはどれか。

1. ウェルシュ菌
2. ボツリヌス菌
3. 黄色ブドウ球菌
4. カンピロバクター

20 保健師が行う看護管理機能の種別と実施内容の組合せで正しいのはどれか。

1. 情報管理 ———— 地域診断
2. 人事管理 ———— 個人情報保護
3. 予算管理 ———— ジョブローテーション
4. 事例管理 ———— サービスの質と量の評価

21 人口3万人の町の保健師は地区によって高脂血症の罹患率が大きく異なっていることに気付いた。

罹患率に関連する要因について仮説を立てて検証するために行う調査方法で適切なものはどれか。

1. フォーカス・グループインタビュー
2. 半構造化面接法
3. 質問紙調査
4. 事例分析

22 大きな集団から無作為に1,000人選び出したとき、その中の高血圧者数が従う分布はどれか。

1. t分布
2. 正規分布
3. 二項分布
4. χ^2 (カイ2乗)分布

23 保健機能食品制度の説明で正しいのはどれか。

1. 特定保健用食品の許可は厚生労働大臣が行う。
2. 機能性表示食品は妊産婦に適する旨の表示ができる。
3. 栄養機能食品は健康増進法に基づく一定の要件を満たしている。
4. 保健機能食品は1日当たりの摂取目安を表示しなければならない。

24 医療計画において定めることとされている事項はどれか。

1. 診療報酬の点数
2. 市町村の介護医療院の設置数
3. 居宅等における医療の確保に関する事項
4. 市町村の地域支援事業利用者数の見込み

25 社会保障の枠組みで互助に当てはまるのはどれか。

1. 医療保険を使って手術を受ける。
2. 夫婦共働きで家族の生活費を得る。
3. 健康維持のために健康診断を受ける。
4. 自治会が健康に関する学習会を開催する。
5. 病気によって働くことができなため生活保護を受給する。

26 平成 30 年(2018 年)の労働安全衛生調査(実態調査)で、労働者の仕事や職業生活における強い不安、悩み、ストレスの内容に関して最も割合が高いのはどれか。

1. 役割・地位の変化等(昇進、昇格、配置転換等)
2. 対人関係(セクハラ・パワハラを含む。)
3. 仕事の失敗、責任の発生等
4. 会社の将来性
5. 仕事の質・量

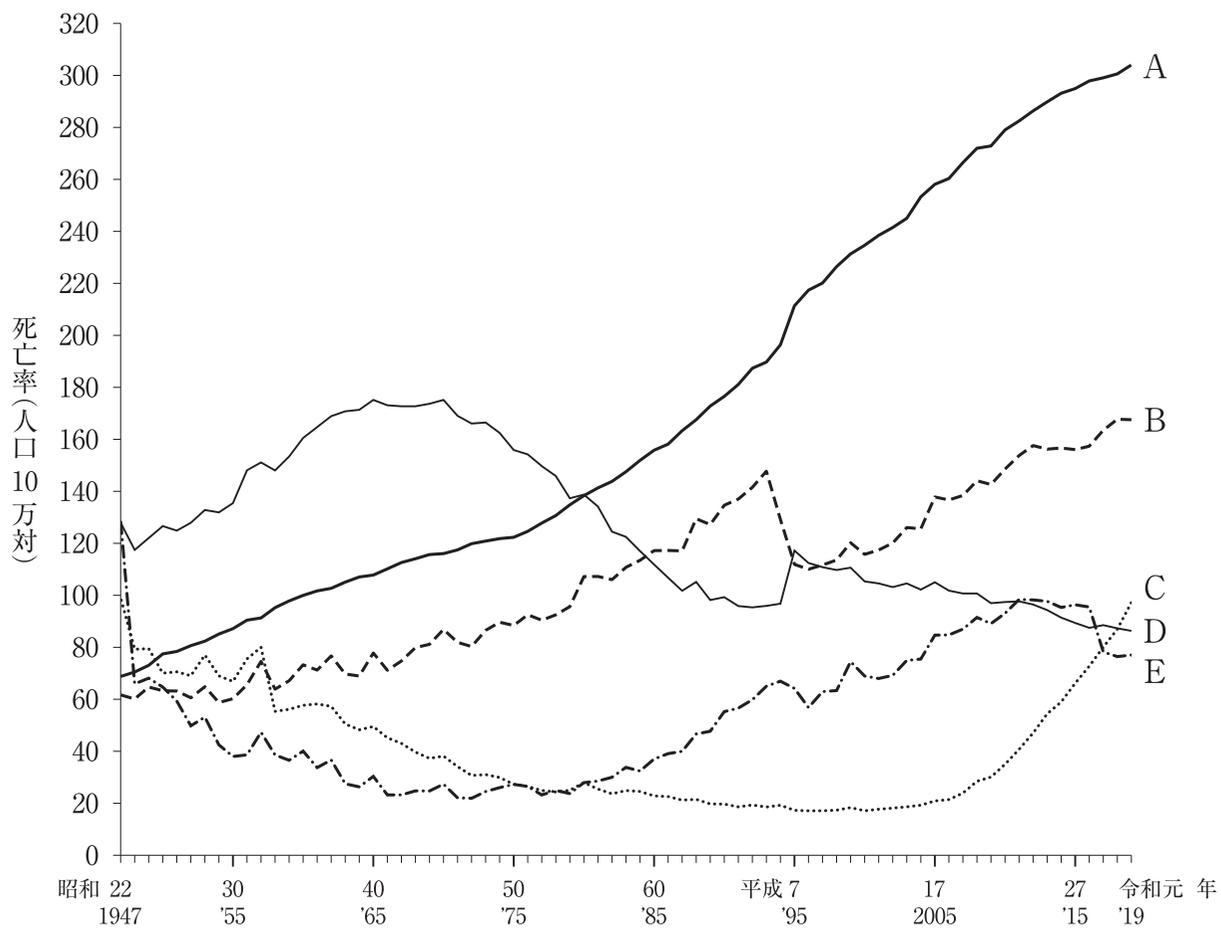
27 リスクコミュニケーションに当てはまる活動はどれか。

1. 民生委員の会合でハザードマップを確認する。
2. 災害派遣医療チーム(DMAT)を組織する。
3. 災害が起こったときの被害を予測する。
4. 食中毒の原因となる菌を調べる。
5. 市の防災基本計画を策定する。

28 症例対照研究で計算が可能な指標はどれか。

1. 受療率
2. オッズ比
3. 寄与危険
4. 推計患者数
5. 5 年生存率

29 日本の主な死因別にみた死亡率(人口10万対)の年次推移を図に示す。



心疾患はどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

30 レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)に収載されているのはどれか。

1. 世帯収入
2. 食塩摂取量
3. 同居家族人数
4. 主要死因別死亡数
5. 特定保健指導の実施状況

31 A市では8月に大規模災害が発生し災害復興が必要となった。健康増進課ではコミュニティの復興を考慮した事業について次年度に実施することを計画し、予算要求を行うことになった。

健康増進課の予算要求について正しいのはどれか。

1. 議会の承認を得る。
2. 前年度の繰越金を組み込んで要求する。
3. 長期的な復興を踏まえ複数年度の予算を要求する。
4. 事業の具体的な実施方法は予算が成立してから考える。
5. 事業実施の際に予算不足にならないように多めに計上する。

32 平常時に指定医療機関から患者発生数の報告を受けて流行状況を把握する定点把握対象疾患はどれか。2つ選べ。

1. 結核
2. コレラ
3. 急性出血性結膜炎
4. 鳥インフルエンザ
5. 性器クラミジア感染症

33 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律〈障害者総合支援法〉について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 療育手帳の根拠法令である。
2. 障害支援区分に基づきサービスが利用できる。
3. 自立支援医療の自己負担額は原則2割である。
4. サービスを利用する場合は都道府県の窓口申請する。
5. 平成28年(2016年)の改正によって就労定着支援が新設された。

34 災害時健康危機管理支援チーム〈DHEAT〉の保健師が被災地で行う活動はどれか。2つ選べ。

1. 被災した市町村の保健活動の評価
2. 避難所での要配慮者の健康相談
3. 避難所のトイレの衛生対策
4. 自宅待機者への家庭訪問
5. 派遣保健師の受入調整

35 平成30年(2018年)の日本の医療施設数または医療従事者数で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 病院数は約6千施設である。
2. 一般診療所数は約5万施設である。
3. 就業保健師数は約5万3千人である。
4. 歯科診療所数は約6万8千施設である。
5. 就業看護師数は約100万5千人である。

36 代表値はどれか。2つ選べ。

1. 分散
2. 平均
3. 最頻値
4. 標準誤差
5. 標準偏差

37 割合の差の検定について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 回帰分析で用いる。
2. 相関係数が計算できる。
3. クロス集計表は有用である。
4. 検定の際に散布図を用いる。
5. χ^2 (カイ2乗)検定で有意差を検定する。

38 健康増進法に基づく市町村の役割はどれか。2つ選べ。

1. 特定保健指導
2. がん検診の実施
3. 健康増進計画の策定
4. 特定給食施設に対する指導
5. 飲食店における受動喫煙の防止に関する指導

39 健康日本 21(第二次)の具体的な目標はどれか。2つ選べ。

1. 高血圧の改善
2. 平均寿命の延伸
3. 糖尿病合併症の減少
4. 週労働時間 80 時間以上の雇用者の割合の減少
5. 低栄養傾向(BMI 20 以下)の若者の割合の増加を抑制

40 A市におけるある年の肺炎の罹患患者数は1,000人であり、そのうち死亡数は50人であった。これらの肺炎患者のうち感染症Bによるものは100人であり、そのうち死亡数は15人であった。

感染症Bによる致命率(致死率)を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答： %

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

次の文を読み 41～43 の問いに答えよ。

市の高齢福祉課で運営していた認知症サポーター養成講座の受講者が年々減っていた。講師を担当するキャラバン・メイトで家庭の事情等で活動できない人が増え、講座開催回数が減っていたことが原因として考えられた。そこで、各地域の実情に応じた認知症サポーター養成事業を展開するために、認知症サポーター養成講座を市内の各地域包括支援センターによる運営とし、保健師が担当することになった。

41 各地域包括支援センターでキャラバン・メイトとして活動できる人を確保するために、キャラバン・メイトになるための研修を受けるよう声をかけるのに最も適切なものはどれか。

1. 一般市民
2. 民生委員
3. 健康推進委員
4. 高齢福祉課の職員

42 認知症サポーター養成講座を受講した住民から、「何か自分達の学んだことを生かした活動ができないか」と地域包括支援センターの保健師は相談を受けた。

保健師からの最も適切な提案はどれか。

1. 「地域を巡回しませんか」
2. 「グループホームで働いてみませんか」
3. 「認知症の理解を広める講座を開いてみませんか」
4. 「ステップアップ講座を受けて地域課題を踏まえた活動をしてみませんか」

43 地域包括支援センターが運営する認知症サポーター養成講座を修了した人は徐々に増えていった。担当保健師は、地域における日常生活での見守りの体制をさらに構築するために、一層の普及啓発活動を推し進める必要があると考えた。

今後の活動として適切なのはどれか。

1. 認知症対応型グループホームの誘致を高齢福祉課に打診する。
2. ピア活動が行えるように認知症患者に養成講座の受講を呼びかける。
3. 認知症の家族と暮らす人を対象とする活動を認知症サポーターに促す。
4. 地域の交通機関の職員に認知症サポーター養成講座への受講を呼びかける。

次の文を読み 44～46 の問いに答えよ。

A さん(35 歳、会社員、初産婦)は妊娠 8 週で母子健康手帳の交付を受けるために市役所を訪れた。地区担当保健師が面接したところ、A さんは 5 年前にうつ病で通院していたが、その後症状が軽快し、現在は通院していないことがわかった。

A さんは「実家から引っ越してきたばかりで近所に知り合いがいないため不安です。夫は仕事が忙しく、家事や育児への協力は期待できません」と話した。

44 現時点での保健師から A さんへの提案として、最も適切なのはどれか。

1. 「市の母親学級に参加してみませんか」
2. 「実家のご両親に相談されてはどうですか」
3. 「家事援助サービスを使ってみてはどうですか」
4. 「住み慣れると不安も軽くなりますので待ちましょう」

45 妊娠 10 週に A さんから地区担当保健師に電話があり、「産科の先生や助産師さんには次の健診で相談してみようと思いますが、残業があり、工作中的の休憩や休暇も取りにくく、つわりもあるので仕事が負担になってきました。何か使える制度はないでしょうか」と相談があった。

現時点で A さんが会社に制度の利用を請求した場合、法律に基づき会社が対応する必要があるのはどれか。

1. 時間外勤務をなくす。
2. 休憩時間の回数を増やす。
3. 妊産婦健康診査の費用を助成する。
4. 勤務時間中に 2 週間に 1 回の妊婦健康診査の時間を確保する。

46 AさんはBちゃんを36週に2,400gで出産した。Aさんは産後5日で退院し、Bちゃんは黄疸が強かったため光線療法が行われ、生後10日で退院した。産後25日に地区担当保健師が家庭訪問した。Bちゃんは身長47.0cm、体重2,600gであった。Aさんのエジンバラ産後うつ病質問紙票(EPDS)の得点は3点であった。Aさんは「母乳が出ているか心配です」と話した。キッチンに洗っていない食器が置かれたままだった。

保健師の対応の優先度を判断する上で最も必要な情報はどれか。

1. 家族の支援体制
2. Aさんの抑うつの程度
3. Bちゃんの体重増加量
4. Aさんの家事の遂行状況

次の文を読み 47～49 の問いに答えよ。

A さん(45 歳、男性)は社員数 80 名の会社で経理事務に従事している。発熱と咳が続いたため病院を受診したところ、画像診断で空洞を伴う肺病変があり、喀痰塗沫検査陽性、喀痰 PCR 検査陽性となったことから肺結核と診断され、結核病床のある病院に入院した。

抗結核薬による治療開始後 6 週で喀痰中の結核菌は陰性化したため、A さんは退院し、外来で治療を継続することとなった。薬剤感受性検査では 1 剤に耐性がみられたが、この薬剤は A さんの治療には使用されていない。

47 A さんが肺結核と診断された時点での感染性の強さを示唆するのはどれか。2 つ選べ。

1. 発熱
2. 喀痰塗沫検査陽性
3. 喀痰 PCR 検査陽性
4. 画像診断の空洞病変
5. 薬剤感受性検査で耐性あり

48 A さんの入院中に保健所が実施した調査の結果、A さんの勤務先の濃厚接触者を対象に接触者健康診断を実施することになった。現時点で呼吸器症状がある者はいない。

勤務先での接触者健康診断で使用される検査方法はどれか。2 つ選べ。

1. 胃液塗沫検査
2. 喀痰培養検査
3. 胸部エックス線検査
4. ツベルクリン反応検査
5. インターフェロン γ 遊離試験(IGRA)

49 接触者健康診断の結果、肺結核の発病者は発見されなかったが、15名の対象者
中3名が潜在性結核感染症と診断され、治療を開始することになった。

潜在性結核感染症の治療に関して正しいのはどれか。

1. 抗結核薬を12か月間内服する。
2. 抗結核薬内服中は地域DOTSの対象となる。
3. 抗結核薬の継続内服が困難な場合にはBCG接種を勧める。
4. 治療開始にあたり感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
〈感染症法〉に基づく発生届の提出は要しない。

次の文を読み 50～52 の問いに答えよ。

人口 2 万人の A 市において運動習慣の有無と総死亡数との関連に注目し、施策に反映させるために疫学調査を行うこととした。特定健康診査の際に運動習慣に関する聞き取り調査を行った。運動習慣ありを「週 2 回以上、1 回 30 分以上、1 年以上、運動をしている者」と定義し、その後 5 年間の死亡の有無を確認した。

50 この研究デザインはどれか。

1. 横断研究
2. 介入研究
3. コホート研究
4. 症例対照研究
5. 生態学的研究

51 調査を行った年度に特定健康診査を受診した住民は1万人であった。運動習慣の有無と5年間の死亡数について全員を追跡した調査結果を表に示す。

		死亡(人)	生存(人)
運動習慣	あり	200	2,800
	なし	600	6,400

運動習慣「なし」に対する運動習慣「あり」の累積死亡率比を求めよ。
ただし、小数点以下第2位を四捨五入すること。

解答： . %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

52 A市は全国と比較して、住民の平均年齢が高いと推測した。得られた死亡率を解釈する際に、年齢構成を考慮するために間接法による年齢調整を行うこととし、標準化死亡比(SMR)を求めることとした。

その際に必要な情報はどれか。

1. 基準集団の総人口
2. 観察集団の総死亡数
3. 基準集団の総死亡数
4. 基準集団の年齢別人口
5. 観察集団の年齢別死亡数

次の文を読み 53、54 の問いに答えよ。

A 君(中学3年生)は中学1年生のときに筋委縮性側索硬化症〈ALS〉を発症した。病状の進行によって、自力での呼吸が難しくなったため入院し、気管切開をして人工呼吸器を装着した。退院後に復学する予定である。

53 学校における医療的ケアに係る関係者とその役割分担の組合せで正しいのはどれか。

1. 学校長 ————— A 君の医療的ケアを担当する看護師の配置の決定
2. 介護職員 ————— 痰の吸引の研修の開催
3. 教育委員会 ————— 医療的ケアの指導医の委嘱
4. A 君の保護者 ————— 個別の教育支援計画の立案

54 A 君の退院が決まった。

A 君の学校生活のために養護教諭が行うことで最も優先度が高いのはどれか。

1. A 君に参加したい学校行事を聞く。
2. A 君のクラスの避難訓練を計画する。
3. 教職員に対して A 君の状態を説明する。
4. A 君の医療的ケアを担当する看護師と役割分担を相談する。

次の文を読み 55 の問いに答えよ。

A 市在住の B さん(45 歳、女性)は夫と長男(14 歳)、長女(9 歳)との 4 人暮らし。週に 4 日間のパート勤務をしている。これまで職場で健康診査を受けたことはなかった。A 市から届いた受診案内をみて、初めて市の特定健康診査を受診した。結果は、身長 160 cm、体重 70 kg、腹囲 90 cm、血圧 140/90 mmHg、HbA1c 5.0 %、中性脂肪 300 mg/dL、LDL コレステロール 120 mg/dL、HDL コレステロール 73 mg/dL、血清尿酸値 5.5 mg/dL、血清クレアチニン 1.0 mg/dL、推定糸球体濾過量(eGFR) 48.1 mL/分/1.73 m²、尿蛋白(+)であった。

A 市の保健センターの結果説明会に参加した B さんは「検査結果がこんなに悪いとは思っていなかった。食べ盛りの子どもたちに合わせた食生活が悪かったのだと思う。これからどのような食事をすればよいのか知りたい」と話した。

55 摂取量について B さんに指導する必要があるのはどれか。2 つ選べ。

1. 塩 分
2. 水 分
3. 蛋白質
4. カリウム
5. プリン体

